

共生・公正・創造



# ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合  
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号  
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290  
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

JR東日本で働くすべての労働者の皆さんへ！

職場討議資料

## JR連合「あるべき労働組合像・労使関係像」

JR連合は2月の中央委員会の民主化方針で、「あるべき労組像・労使関係像」の職場討議資料を提起し、今後、民主化機材として積極活用していくこととしました。この間、JR連合が取り組んできた被害者救済運動の成果により、JR総連運動の異常性が内外に明らかになりつつあります。JR東日本で働くすべての労働者の皆さん、ぜひこの職場討議資料を読んで、労働組合や労使関係のあるべき姿と一緒に考えましょう。JR東日本ユニオンは、このアイデンティティを目指しています。

わが国における労働組合の存在意義  
労働組合が果たすべき役割  
私たちが求める労使関係  
あるべき労働組合・労使関係をJRに築くために

### 第17回 あるべき労働組合・JR九州労組の取り組み

#### 【総対話を通じた職場とのきめ細かな意見交換】

JR九州労組は、中央本部と組合員との対話集会の方式による「総対話行動」を各地域で年2回開催し、組合の活動方針の浸透と職場における諸問題の解決にむけて取り組んでいます。

9月下旬～11月初旬には、秋の労働協約改訂交渉の成果と課題を中心に、2月中旬から3月中旬には、春季生活闘争方針を中心に、「総対話行動」を実施します。各職場では、組合員が職場で抱える課題などについて多くの意見が出されますが、直ちに改善を求めるべき課題と、引き続き検討を重ねて要求化すべき課題などに区分し、これを会社に申し入れ、その実現に取り組んでいます。JR九州労組は、組合員が主役であり、運動の原点は職場にあるとの認識に立って、組合員の積極的な参加による運動を進めているところです。

